

公有財産利活用 梅沢集会所 公売へ



閉館に伴い、梅沢集会所条例を廃止

第4回定例会

令和4年第4回定例会が、11月29日から12月7日までの9日間にわたり開催されました。提出議案は、町条例の制定に関するもの9件、規約の変更に関するもの1件、指定管理者の指定に関するもの1件、令和4年度一般会計及び特別会計、並びに企業会計補正予算の議定に関するもの4件の15議案で全て可決されました。

また、請願が1件提出され、採択となりました。議員発議で条例改正と意見書がそれぞれ1件提出され、可決し、意見書は県に提出されました。

一般職員の給与に関する条例の一部改正

勤勉手当の年間支給割合を、一般職を0・10月分引き上げ、再任用職員を0・05月分引き上げる。

町長等の給与等に関する条例の一部改正

期末手当の支給割合を0・10月分引き上げる。

発議第7号 議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

期末手当の支給割合を0・10月分引き上げる。

〈反対討論〉

議員の報酬は人事院勧告によるものではない。議会改革によって行われる。

住民感情を尊重されるべきであり、議員の活動量や質に対する報酬が必要。

(根岸)

議員の報酬に関しては人事院勧告等に従うべきものではない。

住民も交えて、基本的に、根本的に考える機会が必要だと思う。(野田)

令和4年度一般会計補正予算第7号

〈反対討論〉

財政調整基金の繰入れが2783万9千円と多い。もつと住民要望にこたえるべき。

(根岸)

個人情報保護に関する法律施行条例

問 個人情報保護委員会の役割は。

答 国が設置する常設の機関。個人情報の有用性に配慮しつつ、個人の権利利益を保護するため、個人情報の適切な取り扱いの確保を図ることを任務とする。

〈反対討論〉

官民や地域の枠を超えたデータ利活用を推進、マイナンバーの情報連携推進、マイナンバーカードの利便性向上、国民の手続き負担軽減等を目的とし、全国的なルールを設定する。

個人情報、利便性と引き換えに一人歩きするのではないかと不安。

(野田)

下水道事業の地方公営
企業法適用に伴う関係
条例

問 管理者が町長に代わ
るわけは。

答 一定規模に満たない
小規模な事業体は、管理
者を置かないことができ
る。上下水道事業の管理
者の権限を町長が行うこ
とを明記するもの。

臨時議会

10月28日臨時議会が開催
されました。

令和4年度一般会計
補正予算第6号

電力・ガス・食料品等価格高騰 緊急支援給付金

・住民税非課税世帯（令和4年度分）
家計急変世帯に
6850万円（5万円×1370世帯）

地方創生臨時交付金(町独自の施策)

・介護・福祉施設に300万円
介護施設26施設、福祉施設14施設
・学童保育所に10万円、保育施設に
37万8000円
・0歳から18歳までの子どもを養育す
る世帯に3670万円(5万円×734世帯)



エネルギー・食料品価
格高騰の影響を受けた生
活者や事業者に対し、支
援を行うもの。

問 保育所等に運営支援
があるわけだが、幼稚園
の場合にはどうなのか。

答 町内に私立の幼稚園
はないので、今回は対象
となっていない。

問 0歳から18歳までの
子育て世帯に対して5万
円。人数が考慮されるの
か。世帯当たりなのか。
答 今回は世帯単位で支
給する。

賛成多数で採択「学童保育おしやもじ山クラブ」 児童数大幅増加に伴う施設増設等に関する請願

請願要旨

来年度、新一年生の入所に
伴い定員数を超えることが予
想されることから、施設増設
等の要請。

理由

学童保育「おしやもじ山ク
ラブ」は令和4年9月1日現
在で76名の児童が在籍して
おります。（1年生24名、2年生
11名、3年生14名、4年生17
名、5年生5名、6年生5名）
もともと当施設は定員80名
であり、近年では低学年の入
所比率が増えており来年度の
新一年生を受け入れると定員
数を超えてしまうことが予想
されます。

現状のまま来年度を迎える
と、雨の日やおやつタイムは
一人一人が十分に過ごせるス
ペースがなく、子ども達が遊
んでいる間にぶつかったり躓
いたりなどの怪我や事故、そ
してコロナウイルスの感染リ
スクが高まることが懸念され
ます。このままの環境で対応
すると定員数を超えないよう
「待機児童扱い」をお願いす
ることも検討せざるを得ませ
ん。

次年度の児童の募集受付が
始まり12月28日が締切予定
です。子ども達がのびのびと
過ごせ、保護者も安心して預
けてもらえるよう早急な実現
を請願申し上げます。

〈反対討論〉

将来を担う児童学童の
教育環境を整えることは
大切であり、整備すべきだ。
しかしこの請願は学童
保育施設の増設等を求め
る内容である。現施設の
増設は建築基準法の規定
により不可能であること、
町の財政、児童数が減少
傾向であることを考慮し、
増設は慎重に対応すべき。
(森)

〈賛成討論〉

本請願は、子どもの健
やかで、安心安全の環境
整備を望むものである。

定員オーバーしても待機
児童は出たくない。
コロナ感染予防対策も
しっかりと取り組まなけ
ればならない。ならば、
早急に対策を講じるべき
である。(中山)

男女共同参画社会を構
築するためにも、学童保
育の環境を整えることは
重要なことであり、子育
て世代が転居してくる上
で、大切な要素でもある。
保護者・支援員の意見
も聞きながら、可能な対
応策・改善策を早急に考
える必要がある。(野田)

発議第8号「埼玉県立鳩山高校 の廃校撤回を求める意見書」

全会一致で可決し、埼玉県に提出しました。

県立高校を再編整備する「魅力ある県
立高校づくり第2期実施方策」において、
令和4年10月27日の県教育委員会定例
会で越生高校と鳩山高校の統合が承認さ
れ、決定された。(実態は鳩山高校の廃校)
報道によると、県教育局は所在自治体
や教育委員会などに丁寧な説明をしたと
報告しているようだが、実際は決定通知
を発送しただけで、検討の進捗や決定さ
れた経緯の説明はない。

地元住民等の意見を聞くこともなく、
一方的な決定の発表をすること自体が問
題であり、鳩山町議会としても到底納得
できるものではない。

よって、越生高校との統合（鳩山高校
廃校）を白紙撤回し、鳩山高校の存続に
ついて強く求めるものである。